



令和へとつなげる平成最後の 熊野本宮大社例大祭

4月13日(土)～4月15日(日)、熊野本宮大社例大祭が行われました。

13日は、県の無形民俗文化財に指定されている、神のよりしろである稚児を父親らが肩車をして歩くなど、健やかな成長を願う「湯登神事」が行われました。

15日は、例大祭の中心をなす祭典である本殿祭があり、外国人観光客の方も多く見られ、にぎわいました。



3月21日(日)祝、中辺路町で『第44回熊野古道近野山間マラソン大会』が開催され、熊野古道沿いのアップダウンのあるコースをランナーが駆け抜けました。



3月19日(土)、障害者団体の方々と交え、新庁舎ユニバーサルデザイン意見交換会を実施しました。トイレなどの施設利用の際に困っていることについてご意見を伺いました。



3月24日(日)、元島で自然観察教室「海辺の生き物」磯の観察が行われ、参加した子供から大人まで網やスコップを片手に魚や貝、カニ、ウミウシなど多くの生き物を見つけました。

笑顔が彩るまちのたより みんなの彩時記

花見してイベント楽しむ 動鳴気峡桜まつり♪

3月31日(日)、動鳴気峡桜まつりが開催されました。地元団体によるたこ焼きや唐揚げなどの出店、金魚すくいのほか、ダンスやアコーディオン演奏などのステージイベントが行われました。子供じゃんけん大会ではステージ前に子供たちがたくさん集まり、「勝ったー」「負けたー」と楽しそうにじゃんけんをしていました。

また、3月23日(土)～4月7日(日)は夜桜ライトアップがあり、昼間に見る桜とは違う美しさが楽しめました。



3月24日(日)、「田辺街なか散策ウォーク」が開催され、約50名の参加者が扇ヶ浜カッパークから闘雞神社まで、田辺のお勧めスポットに立ち寄りながら楽しみました。



4月8日(日)、上芳養小学校で新入生への梅の贈呈式が行われました。新入生に入学祝いとして、JA紀南青年部から白干し梅と味付け梅の合計5粒の梅が贈呈されました。